

令和2年度事業報告

I. 総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が全国で蔓延し、私たちの日常生活をはじめ社会経済に大きな影響を及ぼす事態となり、本会事業も計画どおり実施することは叶いませんでしたが、感染予防対策と工夫をしながら事業を運営しました。

このような中、国が「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」の一つとして、新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業等で収入が減少した世帯を支援するため、生活福祉資金「緊急小口資金特例貸付」及び「総合支援資金特例貸付」を創設し、相談窓口である本会にも多くの市民から相談が寄せられ、貸付申請等の支援を行いました。

また、健康・生きがいを趣旨とした、ふれあい・いきいきサロン「いきいき広場」（総合事業）は、開催を一時自粛しましたが、自粛期間中においても、参加者の認知・身体機能の低下を防ぐため、脳トレや介護予防運動の資料を送るほか、電話と訪問による安否の確認を行い「つながり」を絶やさないことを心がけました。

生活支援体制整備事業「地域の魅力と絆を語ろう会」は、開催地区を減らさざるを得ない状況ではありましたが、新たに1町内会・1自治会のご協力をいただき開催することができ、地域の実情の共有と課題などを一緒に考えさせていただき貴重な機会となったところであります。

介護保険事業の居宅介護支援事業所「砂川介護計画相談センター」は、20年にわたり多くの市民にご利用いただきましたが、市とも協議を重ねた末、市内の居宅介護支援事業所の状況及び今後の社協の役割等を踏まえ、本年度をもって廃止しました。

さらには、砂川総合福祉センターの老朽化等に伴う、本会事務局の公民館への移転が決まったことから、移転時期を今秋に見据え、市と具体的な調整を進めているところであります。

この一年、コロナ渦で多くの市民が苦難を感じながら生活をされたものと推察しておりますが、その中においても、皆様のご理解とご参加のもと、本会役員をはじめ、関係各位のご支援とご協力により、各種事業をとおして地域福祉活動を推進することができましたことに心から厚くお礼申し上げます、以下、事業活動の概要についてご報告申し上げます。

II. 具体的事業の実施項目

1. 社会福祉事業の総合企画・推進

(1) 会務の運営

1) 会議の開催

① 正副会長会の開催

第1回 6月5日 福祉センター

〔第1回理事会議案審査〕

第2回 11月19日 福祉センター

〔第2回理事会議案審査、「社協創立70年・共募発足75年記念」記念誌の編集について、社協移転後の福祉センター（建物）の管理等について、社協事務局組織の改編について〕

第3回 3月1日 福祉センター

〔第3回理事会議案審査、令和2年度臨時評議員会の開催方法について〕

②理事会

第1回 6月15日 福祉センター

〔社協寄附金受付報告、会長の職務執行状況報告、令和元年度事業・決算報告、令和2年度会計第1次補正予算（案）、評議員欠員に伴う候補者の推薦について、令和2年度定時評議員会の招集（書面審議）と議事内容について〕

第2回 12月8日 福祉センター

〔社協第1・2四半期監査報告、指定居宅介護支援事業者等実地指導結果について、会長の職務執行状況報告、社協寄附金受付報告、地域歳末たすけあい募金運動への協力依頼について、砂川総合福祉センター老朽化等による社協事務局移転に係る市との協議状況について、砂川市社会福祉協議会創立70年・砂川市共同募金委員会発足75年記念事業について、評議員欠員に伴う候補者の推薦について〕

第3回 3月12日 福祉センター

〔社協第3四半期監査報告、社協寄附金受付報告、会長の職務執行状況報告、令和2年度会計第2次補正予算（案）、令和3年度事業計画（案）・予算（案）、定款の一部改正について、砂川介護計画相談センター運営規程の廃止について、経理規程の一部改正について、委員会規程の一部改正について、事務局規程の一部改正について、嘱託職員等就業規則の制定について、臨時評議員会の開催について〕

③評議員会

・定時評議員会（書面審議）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、決議の省略による書面審議として開催。

○通知日 令和2年6月15日 ○議決日 令和2年6月26日

〔令和元年度事業・決算報告、令和2年度会計補正予算（案）〕

・臨時評議員会 3月30日 砂川市地域交流センターゆう

〔令和2年度一般会計第2次補正予算（案）、令和3年度事業計画（案）・予算（案）、定款一部改正について〕

④各常設委員会

ア. 企画財政委員会 2月25日 福祉センター

〔副委員長の互選について、令和3年度委員会所管事業審査〕

イ. 地域福祉委員会 2月16日 福祉センター

〔副委員長の互選について、令和3年度委員会所管事業審査〕

ウ. ボランティア委員会 2月16日 福祉センター

〔委員長の互選について、副委員長の互選について（当日追加議案）、令和3年度委員会所管事業審査〕

エ. 評議員選任・解任委員会

第1回 6月15日 福祉センター

〔評議員欠員に伴う評議員候補者の選任について〕

第2回 12月8日 福祉センター

〔評議員欠員に伴う評議員候補者の選任について〕

2) 監査の実施

①本会監事監査

第1回 6月4日 福祉センター

[令和元年度業務執行・会計決算（兼第4四半期）監査]

第2回 8月4日 福祉センター

[令和2年度第1四半期（4～6月）監査]

第3回 10月30日 福祉センター

[令和2年度第2四半期（7～9月）監査]

第4回 1月29日 福祉センター

[令和2年度第3四半期（10～12月）監査]

②指定居宅介護支援事業者等実地指導 7月30日 福祉センター

(2) 各関係機関との連絡調整並びに役職員の資質向上

1) 各関係会議・研修等への参加

[別記令和2年度主な会議・事業等一覧参照]

2) 社協役員研修会の開催

理事・監事・評議員による研修の実施

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

(3) 広報啓発活動

1) 広報紙「すながわ社協だより」の発行

①広報紙発行：年4回（7月・10月・1月・3月）

②福祉年賀広告の募集、掲載（92団体・96枠）

2) ホームページの運営・管理

3) 出前講座の実施

・9月 2日 砂川ロータリークラブ「成年後見制度の概要と砂川市後見支援センターの役割について」〔工藤主任〕

・9月 29日 砂川市福祉事務所（砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会）「成年後見制度の概要について」〔工藤主任〕

・1月 28日、2月 9日 豊沼小4年生福祉授業「講義・車いす体験」〔中村係長・飯野主事〕

4) 各報道機関との連携

各種事業等の記事掲載を依頼

(4) 顕彰の実施

1) 北海道社会福祉協議会会長表彰の受賞

高村雄渾氏（役員功労）

伊藤孝子、立石智子、土田久美子氏（民生・児童委員功労）

(5) 社協創立70年記念事業準備

1) 社協創立50年以降の記録の整理

(6) 財政基盤の強化

1) 一般会員会費の協力依頼（納入世帯；6,309世帯）

- 2) 国・道及び市補助金の確保
 - ①新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（厚労省）
 - *感染症対策を徹底した上での介護サービス提供支援事業
 - *在宅サービス事業所における環境整備への助成事業
 - ②砂川市補助金
 - *社協運営費（人件費）補助金
 - *福祉センター管理運営補助金
 - *介護予防・日常生活支援総合事業補助金
 - *成年後見制度法人後見事業補助金
- 3) 北海道社会福祉協議会等関係機関の助成金の活用（該当事業なし）
- 4) 本会事業基金積立金の運用
 - *第425回大阪府公募公債〔償還日；令和9年10月29日〕
 - *農協定期貯金
- 5) 本会退職積立金の運用
 - *独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済制度の活用
 - *一般社団法人北海道民間社会福祉事業職員共済会の活用
 - *北海道銀行定期預金、農協定期貯金、空知商工信用組合定期預金（令和2年5月19日満期）
- 6) 共同募金助成金の確保（赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金）
- 7) 愛の小箱募金箱の設置 市内7か所に設置（実績額；1か所591円）

(7) その他

- 1) 役職員の活動等への保険（社協の保険）の加入
 - 補償内容；役職員の業務遂行上による第三者への損害賠償補償及び傷害・感染補償、個人情報漏えい対応補償他
- 2) 火災被災世帯への見舞金の贈呈 2件
- 3) 北海道社会福祉協議会との「災害救援活動の支援に関する協定」の継続
- 4) 福祉活動車両の管理運行
 - 1号車〔ニッサンクリッパーバン；福祉活動車両〕
 - ・2年度走行距離数 3,187km（平成21年4月16日購入）
 - ・延走行距離 79,042km
 - 2号車〔ニッサンウイングロード；福祉活動車両〕
 - ・2年度走行距離数 1,042km（平成24年4月26日購入）
 - ・延走行距離 35,082km
 - 3号車〔ダイハツミライース；居宅介護支援事業車両〕
 - ・2年度走行距離数 3,541km（平成25年10月31日購入）
 - ・延走行距離 32,589km
 - 4号車〔ダイハツミライースL；生活支援体制整備事業車両〕
 - ・2年度走行距離数 2,768km（令和元年6月10日購入）
 - ・延走行距離 4,971km
- 5) 事務局業務の効率化の推進
 - ①インターネットバンク活用による経理事務効率化
 - ②財務等システムの活用による事務効率化

2. 砂川総合福祉センターの管理・運営

(1) 施設の適正管理

- 1) 各専門資格取得者の配置等による施設の適正管理
 - ①甲種防火管理者〔阿部局長〕、危険物取扱者〔工藤主任〕、特別管理産業廃棄物管理責任者〔阿部局長〕の配置
 - ②防災研修会の実施（年1回） 7月6日
 - ③消防訓練の実施（年2回）
 - ・7月20日〔避難訓練・通報訓練〕
 - ・10月15日〔総合訓練（市総合消防訓練と合同）〕
- 2) 施設管理運営業務の委託（公益社団法人砂川市シルバー人材センター）
- 3) 施設付帯設備等の点検・検査等の実施
 - ①消防用設備等保守点検（年2回）
 - ・総合点検 9月16日 ・機器点検 2月9日
 - ②自家用電気工作物保安管理（年4回）
 - ・保安点検 5月12日、8月17日、11月24日、2月2日
 - ③ボイラー保守整備（年2回）
 - ・整備点検 11月30日 ・保守点検 2月9日
 - ④消防立ち入り検査（実施なし）
 - ⑤職員による日常点検（常時実施）
 - ⑥アスベスト空気中濃度定期測定 3月15日
- 4) 施設修繕及び備品整備（主な修繕等）
 - ①3階天井内給水主管漏水修理工事他3件

(2) 貸館の実施

- 1) 福祉センター利用状況（詳細は、別紙月別利用状況表）
 - 有料団体利用件数 10件〔利用人数 300人〕
 - 減免団体利用件数 130件〔利用人数 2,405人〕
 - 〔内訳〕・一部減免団体利用件数 51件〔利用人数 460人〕
 - ・全額減免団体利用件数 79件〔利用人数 1,945人〕

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から4月17日から5月末まで貸館を休止
- 2) 入居団体等との連絡調整
 - ①公益社団法人砂川市シルバー人材センター
 - ②中央老人クラブ

(3) 総合福祉センターの今後の在り方について

建物の老朽化等に伴い、市に要請していた本会事務局の公民館への移転が決まり、移転に併せて福祉センターを閉館することとしています。閉館後の建物の取扱いについては、あらためて市と協議を予定。

3. 高齢者福祉の推進

- (1) 第47回高齢者芸能交流大会の開催〔砂川市老人クラブ連合会共催事業〕
 - ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

(2) 高齢者団体等への支援

- 1) 砂川市老人クラブ連合会への支援・助成
- 2) NPO 法人中空知・地域で認知症を支える会への協力
- 3) 砂川市認知症を抱える家族の会「ひだまりの会」への支援・助成
- 4) その他団体等への支援

4. 在宅福祉の推進

(1) 砂川市紙オムツ利用券交付事業（市受託事業）

在宅で介護保険等の認定を受けている寝たきり高齢者、認知症高齢者等で、常時紙オムツを使用する方に紙オムツ利用券を交付。

〔利用者1割負担、市内指定業者で月額5,000円分の紙オムツを購入〕

＊利用券交付者数 68名 ＊利用券総使用枚数 484枚

(2) 日常生活用具貸与事業

在宅生活を送るために必要な電動ベッド等の福祉機器を、無償で原則2週間で限度に貸出を実施。

・貸出件数 0件

5. 地域福祉の推進

(1) 砂川市小地域ネットワーク活動推進事業

- 1) 町内会福祉部設置町内会への活動助成金交付（77町内会）
- 2) 町内会福祉部活動報告書の作成並びに配付
- 3) 町内会福祉活動研修会の開催〔砂川市町内会連合会共催事業〕【中止】
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止
- 4) 福祉活動に関する相談受付並びに対応
- 5) 生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会の開催
「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催（詳細は、生活支援体制整備事業に掲載）
- 6) 各町内会の会議等における活動支援・情報提供

(2) ふれあい・いきいきサロン事業

福祉センターをはじめ地域の会館等を利用して、高齢者の健康づくりや閉じこもり予防等を目的に、介護予防運動やレクリエーションを実施。

- 1) 「いきいき広場」の開催〔総合事業；通所型Bサービス対応〕

- ・対象者 65歳以上の方
- ・日 時 毎月0・5の付く日の午前10時～正午〔土日・祝日等の場合は休み〕
- ・場 所 福祉センター
- ・開催状況

月	開催回数	参加延べ人数	ボランティア延べ人数	運動推進員延べ人数	総数
4月	※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点からこの期間の開催を中止 (脳トレ・運動資料送付及び電話・訪問による安否確認を実施)				
5月					
6月					
7月	4	58	17	5	80
8月	3	41	11	3	55

9月	4	56	15	4	75
10月	4	57	16	5	78
11月	4	53	16	4	73
12月	2	30	18	2	50
1月	3	37	17	4	58
2月	4	52	16	4	72
3月	5	68	20	5	93
計	33	452	146	36	634

2) 「いきいき広場」ボランティア交流会の開催（毎月）【4～6月は開催中止】

3) 事業協力機関・団体との連携

ふれあいセンター及びいきいき運動推進員

4) 地域で取組まれているサロン活動の推進・支援

①市内開催サロン〔10か所〕

- ・空知太地区「しあわせ広場」への支援（そらっぷセンター）
- ・北光団地町内会「集いの広場」への支援（北光老人憩の家）
- ・晴見地区「ニコニコ広場」への支援（東地区コミセン）
- ・南地区「ひまわりサロン」への支援（南地区コミセン）
- ・吉野地区「南吉野いきいき体操」への支援（南吉野老人憩の家）
- ・ゆう「いきいきサロン」への支援（地域交流センターゆう）
- ・あかね団地町内会「あかねサロン」（そらっぷセンター）
- ・豊栄町内会「介護予防教室」（豊栄会館）
- ・空知太第5・すみれ町内会、空知太睦老人クラブ協働開催「地域健康運動教室」（空知太老人憩の家）
- ・緑ヶ丘「ななかまどの会」（緑ヶ丘会館）

②推進・支援内容

レクリエーションの実施及び用品等の貸出、各種相談等

5) サロン活動の地域展開に向けた取組支援

(3) 高齢者情報提供事業

市から提供される65歳以上の方の情報（名簿）を町内会等への提供を行った。

- ・提供内容 氏名・年齢・性別・住所、本人が同意した個人情報
- ・利用数 61町内会・2自治会

(4) 社協出前講座の実施（再掲）

- ・9月2日 砂川ロータリークラブ「成年後見制度の概要と砂川市後見支援センターの役割について」〔工藤主任〕
- ・9月29日 砂川市福祉事務所（砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会）「成年後見制度の概要について」〔工藤主任〕
- ・1月28日、2月9日 豊沼小4年生福祉授業「講義・車いす体験」〔中村係長・飯野主事〕

(5) 地域活動団体支援

- 1) 砂川市町内会連合会への事務支援・助成
- 2) その他団体への支援

6. 介護保険関係事業の推進

(1) 指定居宅介護支援事業【本年度をもって、事業廃止】

1) ケアプランの作成件数

月	件数	介護区分				
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	11	4	5	2	0	0
5月	12	5	5	2	0	0
6月	12	5	5	2	0	0
7月	12	5	4	3	0	0
8月	11	5	4	2	0	0
9月	12	6	4	2	0	0
10月	12	6	4	2	0	0
11月	11	5	4	2	0	0
12月	11	5	4	2	0	0
1月	10	4	4	2	0	0
2月	7	2	3	2	0	0
3月	6	1	3	2	0	0
計	127	53	49	25	0	0

2) 地域ケア会議、ケアスタッフ研修会等市内各会議・研修会へ参加した。

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の実施

1) 訪問型Bサービス〔市民ふれあいサービス〕

・派遣回数及び時間 32回 32時間【4～5月は派遣中止】

2) 通所型Bサービス〔いきいき広場〕【4～6月は開催中止】（再掲）

・開催回数 33回

・延利用者数 452名

・延ボランティア協力人数 146名

・延運動推進員協力人数 36名

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から派遣・開催一時中止

3) 総合事業ボランティア登録者及び市民向け研修会の開催

①「健康寿命ささえ愛講座」の開催。

ボランティアの発掘と育成を目的に、市民ボランティア講座及びふれあいサービス提供会員研修会にも位置付けて開催。

・開催日 9月17日

・場 所 福祉センター

・参加者 16名

・内 容 講義①「健康寿命をのばすひけつ」

砂川市ふれあいセンター主任保健師 北川千夏氏

講義②「人とつながり、自分が元気に！～赤平市エリアサポーター事業を通じて～」

赤平市社会福祉協議会生活支援コーディネーター 黒坂順子氏

講義と実技「人とつながるために大切なコミュニケーション～傾聴の心構え～」

講義③「高齢者の『こころ』と『からだ』」

合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏
説明「砂川市のささえあい・たすけあいの仕組み」
砂川市保健福祉部介護福祉課課長補佐 作田哲也氏

(3) 生活支援体制整備事業（市受託事業）

生活支援コーディネーター1名を配置し、住民と一緒に身近な支え合いづくりや地域の諸課題を解決するための関係機関とのネットワークづくりを行った。

①生活支援体制整備事業を推進するための町内会との懇談会等の開催

ア.「地域の魅力と絆を語ろう会」の開催

町内会役員・民生委員、生活支援体制整備事業推進協議会構成員である、地域包括支援センター、砂川福祉会、砂川市立病院、ふれあいセンター、市介護福祉課職員とともに、町内会地図を活用し、地域情報の共有と課題などの抽出を行い、今後の町内会活動を考える機会とした。

○開催町内会 朝日町内会 7月27日 福祉センター

石山団地町内会 1月28日、2月26日、3月25日 石山老人憩いの家

石山団地自治会 3月19日 石山老人憩いの家

②新規サロン立ち上げの取組み【中断】

老人福祉施設（みやかわ）を活用した新規サロン開設に向けた、打合せ等を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度に引き続き中断。今後、状況を見ながら再開する予定。

③砂川市生活支援体制整備事業推進協議会の開催

・第1回 9月30日 福祉センター

〔令和元年度事業報告、令和2年度事業計画について〕

④市が設置する協議体との情報共有・連携（市への開催協力）

ア. 協議体研修会の開催

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止

7. 権利擁護事業の推進

(1) 成年後見支援センター事業（市受託事業）

1) 総合相談・利用者支援

①相談件数 34件

（相談者内訳；関係機関23件、本人及び親族8件、その他3件）

（相談内容内訳；法定後見20件、任意後見3件、本人及び親族申立3件、市長申立2件、財産管理及び福祉契約等14件、社協事業14件、消費者被害・相続・遺言等3件、その他6件 ※重複あり）

②市長申立に関する手続き支援 2件

2) 広報及び啓発活動

①市民・関係機関等への情報発信

○市広報誌及び社協だよりにセンターの記事を掲載

○出前講座による啓発活動（再掲）

・9月2日 砂川ロータリークラブ「成年後見制度の概要と砂川市後見支援センターの役割について」〔工藤主任〕

- ・ 9月 29日 砂川市福祉事務所（砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会）
「成年後見制度の概要について」〔工藤主任〕
- ②成年後見支援センターパンフレットの作成
 - ・ 市民後見人養成講座修了者とともに作成したパンフレットを関係機関や金融機関に配付。
- 3) 市民後見人の養成及び活用
 - ①市民後見人養成講座修了者フォローアップ研修会の開催
 - 3月 24日 福祉センター 参加者数7名<当日欠席2名除く>
 - ・ テーマ 「被後見人の想いを聴くための心構えと技術」～傾聴のスキル～
 - 講師 合同会社うえるかむ代表社員 池田ひろみ氏
 - ②市民後見人養成講座終了者座談会の開催【中止】
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・予防の観点から中止
 - ③法人後見支援員への登録
 - ・ 登録人数 2名
 - ④市民後見人候補者の登録、受任調整及び市民後見人等への活動支援
 - ・ 実績なし
- 4) 関係機関・団体との連携及び調整（適宜）
- 5) 運営委員会及び受任調整会議の設置・運営
 - ①運営委員会
 - 第1回 12月 25日 福祉センター
〔令和元年度事業報告、パンフレットの内容、フォローアップ研修の開催、令和3年度事業計画案〕
 - 第2回 3月 11日 福祉センター
〔パンフレットの内容、令和3年度事業スケジュール〕
 - ②受任調整会議
 - ・ 市民後見人候補者の登録及び家庭裁判所への推薦者の選定がなかったことから、未開催。

(2) 日常生活自立支援事業（道社協一部受託事業）

- 1) 日常生活自立支援事業取扱状況
 - ①令和2年度末取扱件数 25件（契約前支援5件含む）
〔契約状況；過年度継続件数17件、新規契約件数4件、契約解除件数1件〕
 - ②生活支援員登録者数 19名（職員5名含む）
 - ③道社協地域福祉生活支援センター及び生活支援員、関係機関との連絡調整（適宜）
- 2) 砂川市生活支援員連絡会議の開催
 - 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から、参集の開催は中止とし、北海道社会福祉協議会作成のテキストを送付して代替研修とした。

(3) 金銭管理等支援事業

- 1) 金銭管理等支援事業取扱状況
 - ①令和2年度末取扱件数 15件（契約前支援2件含む）
〔契約状況；過年度継続件数12件、新規契約件数2件、契約解除件数1件〕

(4) 法人後見事業の取り組み

- 1) 成年後見（保佐・補助）の受任
 - ・受任件数 0件
- 2) 家庭裁判所との連絡調整及び報告事務（適宜）
- 3) 受任調整会議の開催
 - 12月25日 福祉センター
 - 〔成年後見人等候補者としての依頼に対する協議〕
- 4) 後見支援員登録者数 2名

(5) その他関連事業等

- ①砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画〔阿部局長〕
- ②虐待防止支援チーム会議への参画〔阿部局長・工藤主任〕

8. 低所得者福祉の推進

(1) 生活困窮相談

- 1) 相談件数 109件

(2) 生活福祉資金貸付事業（道社協一部事務受託事業）

1) 生活福祉資金取扱状況

- ①通常貸付；令和2年度末取扱件数 11件

○貸付内訳

- ・生活福祉資金 7件
 - ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件
 - ・総合支援資金 2件
 - ・臨時特例つなぎ資金 1件
- 〔過年度繰越貸付件数12件、新規貸付件数2件、償還完了等件数3件〕

- ②コロナ特例貸付；令和2年度末取扱件数 78件

○貸付内訳

- ・特例緊急小口資金 59件〔一世帯上限20万円〕
 - ・特例総合支援資金 13件（延長・再貸付含む）〔一世帯上限20万円最長9か月〕
- 〔過年度繰越貸付件数6件、新規貸付件数72件、償還完了等件数0件〕

- 2) 各資金督促通知、償還指導の実施及び民生委員との連携〔適時〕

(3) 生活資金貸付事業

1) 生活資金取扱状況

- ①令和2年度末取扱件数 2件

〔過年度貸付繰越件数2件、新規貸付件数5件、償還完了件数5件〕

- 2) 各資金督促連絡・通知、償還指導の実施〔適時〕

(4) 年末見舞金贈呈事業

地域歳末たすけあい助成事業として、準要保護世帯に見舞金を贈呈

- ・見舞金贈呈世帯数 97世帯（砂川市民生児童委員協議会の協力により実施）

9. ボランティア活動の振興

(1) 砂川市ボランティアセンターの設置・運営

- 1) ボランティアコーディネーターの配置

ボランティアコーディネーターを1名配置し、ボランティア活動に関する相談、受給・連絡調整を図り、ボランティア活動の振興に努めた。

- 2) ボランティア活動相談 3件
- 3) 愛の小箱募金箱の設置 7か所〔2年度末〕(再掲)
 - 設置場所；第一興産、いこい理容室、地域交流センターゆう、らー麵さつき家、ナカヤ菓子店、くるみ会、福祉センター
 - 寄附件数・金額 1件 591円
- 4) 各ボランティア団体等へのボランティア情報誌及び各種研修会等の案内送付(適宜)

(2) 福祉活動関係保険の取り扱い

- ①ボランティア活動保険 12件
- ②ボランティア行事用保険 4件
- ③社協の保険 1件(再掲)
- ④ふれあいサロン・社協行事傷害補償 1件
- ⑤在宅福祉サービス補償 1件

(3) 「福祉の学習」の推進

- 1) 学童・生徒のボランティア活動普及事業
 - ①ボランティア協力校活動助成〔市内小中高全校；8校〕
 - ②総合学習等への協力(再掲)
 - ・1月28日、2月9日 豊沼小4年生福祉授業「講義・車いす体験」
〔中村係長・飯野主事〕
- 2) 学生ボランティア体験事業「すながわWAI・WAIキャンプ」の開催【中止】
高校生を対象に老人福祉施設において、ボランティア体験学習を実施。
 - ①WAIWAIキャンプ2020夏バージョン
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止
- 3) 教育委員会等関係機関・団体との連携

(4) 住民参加型在宅福祉サービス〔総合事業；訪問型Bサービス対応〕

住民参加型在宅福祉サービス「すながわ市民ふれあいサービス事業」を実施。

- 1) 令和2年度末会員登録状況
 - ・提供会員数 29名
 - ・利用会員数 35名
- 2) 活動状況【4～5月は派遣中止】
 - 派遣回数及び時間

区分	家事援助	通院・外出援助	その他	総合事業(再掲)	合計
派遣回数	221	5	0	32	258
派遣時間	242.5	5.5	0	32.0	280.0

- 3) 広報事業
 - ・社協だよりNo.175(7月号)、No.176(10月号)、No.178(3月号)
- 4) 提供会員研修会の開催
利用者により良いサービスを提供できるよう、提供会員の資質向上を目的に開催。
9月17日「健康寿命ささえ愛講座」として開催。(再掲)

(5) 愛情銀行事業

1) 市民から預託された物品の有効活用を図る。

区分	使用済み切手	使用済みプリペイドカード	書き損じ葉書	ベルマーク	リングプル
件数	41	18	3	26	96
数量	6,244g	454枚	75枚	6,050.2点	158,223g
払出先	日本キリスト教 海外医療協力会	誕生日ありがとう 運動本部	札幌いちご会	—	すながわ子ども センター協議会

(6) ボランティア活動器材等貸出事業

1) 各種活動器材の貸出状況

- ①車椅子 15件 ②歩行器 1件 ③行事用大型テント 4件
④高齢者疑似体験セット 3件 ⑤レク用品 2件

(7) ボランティア育成・援助事業

- 1) ボランティアの発掘と育成を目的に研修会を開催。
9月17日「健康寿命ささえ愛講座」として開催。(再掲)
- 2) ボランティア団体への支援
①砂川市ボランティア連絡会への支援
②砂川手話の会への支援・助成
③その他、ボランティア団体活動への支援
- 3) 各種研修会等の情報提供
研修会の案内、ボランティア情報の提供を行った。

(8) 除雪ボランティア活動

高齢者・障害者世帯等を対象に、ボランティア団体の協力による除雪活動を実施。

- ・登録団体数 12団体 ・実施団体数 8団体(協力人数; 延274名)
- ・実施世帯数 33世帯

(9) その他

- 1) 災害ボランティアセンター体制整備等
- ・「砂川市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の継続
 - ・北海道社会福祉協議会との「北海道救援活動の支援に関する協定」の継続

10. 障がい者福祉の推進

(1) 障がい者団体等への支援

- 1) 砂川身体障害者福祉協会への助成・各種情報提供
- 2) 砂川地区ことばを育てる親の会への助成・各種情報提供
- 3) 砂川市手をつなぐ育成会への助成・各種情報提供
- 4) 砂川希望父母の会への助成【辞退】
※新型コロナウイルスの影響により事業が実施出来なかったことから助成辞退
- 5) その他団体との連携・支援
- ①地域生活支援センターぽぽろとの連携

(2) 障がい者支援事業の実施

- 1) 生活福祉資金貸付事業 0件(障がい者分抽出)
- 2) 日常生活自立支援事業 13件〔契約前含む〕(障がい者分抽出)

- 3) 金銭管理等支援事業 3件〔契約前含む〕(障がい者分抽出)
- 4) 成年後見制度に関する相談支援 11件(障がい者分抽出)
- 5) 砂川市高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会への参画(再掲)
 - ・ 障害者虐待防止支援チーム会議への参画

1 1. 児童・青少年等福祉の推進

(1) 児童福祉団体等への支援

- 1) 砂川地区保護司会への支援
- 2) 砂川地区保護司会砂川分区への支援・助成
- 3) 砂川更生保護女性会への支援・助成・各種情報提供
- 4) 空知双葉里親会への助成
- 5) 砂川市青少年指導センターへの推進協力員の推薦

1 2. 共同募金運動の推進

(1) 砂川市共同募金委員会事業への協力

- 1) 砂川市共同募金委員会事務事業への全面協力・支援
 - ①社協全職員の共募事務局員委嘱
 - ②会務の運営
 - ③赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日
 - ④地域歳末たすけあい募金運動の実施 12月1日～12月31日
 - ⑤災害たすけあい募金の取扱い
平成28年度熊本地震義援金他、8件の義援金の受付窓口を開設
 - ⑥赤い羽根「災害見舞金」の贈呈 2件(火災2件)
- 2) 社協役員の街頭募金・法人募金への参加協力

1 3. 総合相談の実施

(1) 砂川市心配ごと相談所の設置・運営

- 市民の抱える諸問題の相談窓口として、心配ごと相談所を開設。
- ・ 開設日時 毎週水曜日 午後1時～3時(祝日・年末年始を除く)
 - ・ 開設場所 福祉センター相談室
 - ・ 開設日数 51日
 - ・ 相談取扱件数 3件

1 4. その他社会福祉事業の推進

(1) 生活簡素化運動

- 1) リサイクル即売会を共催(主催;砂川市物を大切に作る運動推進協議会)
 - ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止・予防の観点から中止
- 2) 門松カードの発行(砂川市との共同事業)
 - ・ 市と共同により年始用門松カードを発行し、全世帯へ配付。

(2) 遺家族等への支援

- 1) 砂川市遺族会への支援
- 2) 砂川市戦没者・殉職者慰霊祭実行委員会への参画
 - ・ 慰霊祭の実施 6月29日 福祉センター